

沿革

- 明治40年10月11日 金沢市議会議員上森捨次郎が、盲啞学校設立を申請する。
- 11月18日 盲啞学校設置の認可を受ける。
- 明治41年 1月11日 上森捨次郎が私立金沢盲啞学校を、金沢市西町市公会堂の一部を借用して開設し、初代校長となる。盲生11名、啞生9名が在籍する。
- 明治45年 3月 第1回卒業式を挙行する。
- 大正 2年 4月 1日 石川県教育会附属私立金沢盲啞学校となり、校舎は金沢市殿町65番地旧金沢病院舎へ移転する。
- 大正11年 4月 1日 学校が県に移管されて、石川県立盲啞学校となり、校舎は金沢市長町五番丁39・40番地合併の旧長町小学校に移転する。
- 大正13年 4月 1日 盲教育令、聾教育令の実施によって、石川県立盲学校、石川県立聾啞学校を設立して校名分離をし、校舎は再び旧金沢病院舎に移転する。
- 大正15年11月24日 新校舎が金沢市上弓ノ町34番地（現在地）に竣工し、同月26日に移転する（落成式は翌昭和2年10月10日に挙行する）。
- 昭和 2年 9月 2日 旧校歌を制定する。（四高教授鴻巣盛廣作詞、東京盲教員山崎善次郎作曲）
- 昭和 6年12月11日 天徳院境内に本校物故者の碑を竣工し、同月12日除幕式を挙行する。
- 昭和12年 6月10日 ヘレン・ケラー女史が来校する。
- 昭和22年 7月 本校主管で、全国盲聾教育大会を鶴来町にて開催する。
- 昭和23年 4月 1日 義務教育制度が実施され、学校教育法により小学部6ヶ年、中学部3ヶ年、高等部本科3ヶ年の課程を設置する。
- 〃 盲聾合同のPTAを結成する。
- 昭和25年 4月 1日 高等部専攻科2ヶ年の課程を設置する。
- 昭和26年 3月31日 マッサージ師・はり師・きゅう師養成校としての認定を受ける。
- 昭和27年 4月 1日 高等部別科2ヶ年の課程を設置する。
- 5月18日 第1回杉山祭を実施する。
- 7月 盲聾児収容施設「上野学園」（木造平屋建て）が金沢市小立野4丁目7の51に落成。前校長春藤俊平が初代園長となり、盲生21名、聾生30名が入園し通学する。第1回敬老治療実習を実施する。
- 昭和29年9月15～21日 昭和38年 4月 1日 第14代校長小嶋周栄が、初代専任校長となる。
- 昭和40年 3月31日 「上野学園」が閉園される。
- 7月 8日 ろう学校が金沢市窪町に校舎を新築移転し、盲学校が独立校となる。
- 昭和42年 5月24日 校舎改築起工式を挙行する。
- 12月18日 鉄筋2階建て寄宿舎が竣工し、移転する。
- 昭和43年 7月15日 鉄筋3階建て校舎が竣工し、移転する。
- 11月16日 創立60周年記念式典、新校舎落成式、上森捨次郎胸像除幕式を挙行する。
- 昭和44年 4月 1日 小学部に弱視学級を設置する。
- 昭和45年 4月 1日 中学部に弱視学級、重複学級を設置する。
- 昭和46年 4月 1日 小学部に重複学級を設置する。
- 養護・訓練（自立活動の前身）の授業を開始する。
- 昭和48年 4月 1日 高等部に普通科3ヶ年の課程を設置する。

- 昭和50年 4月 1日 高等部に専攻科理療科 3ヶ年の課程を設置する。
小学部に盲・聾児学級を設置する。
- 昭和52年 4月 1日 高等部に重複学級を設置する。
8月3～5日 本校主管で第52回全日本盲学校教育研究大会を金沢にて開催する。
- 昭和56年 4月 1日 中学部に盲・聾学級を設置する。
- 昭和57年 4月 1日 文部省重複障害教育実験学校指定校となる。
- 昭和59年 3月19日 施術所「石川県立盲学校理療臨床室」を開設する。
3月31日 プールを竣工する。
11月 9日 本校で文部省指定重複障害教育実験学校研究発表会を開催する。
- 昭和61年10月30日 検査室を設置し、赤外線皮膚温測定装置「サーモグラフィ」を導入する。
- 昭和62年 1月30日 本校主管で全国弱視教育研究会を金沢にて開催する。
9月28日 点字プリンターシステムを導入し、本校に初めてコンピュータが入る。
- 昭和63年 3月31日 校内誘導ブロックを敷設する。
- 10月25日 新校歌を制定。（前校長花山勝道作詞、中田喜直作曲）
新校歌額を掲示し、旧校歌石碑を中庭に建立する。
- 平成 2年 4月 1日 高等部別科を廃止し、本科保健理療科 3ヶ年の課程を設置する。
あ・は・き法改正に伴う新養成施設の認定を受ける。
- 平成 3年 3月 8日 初めて点字書込みの卒業・終了証書を授与する。
4月 1日 全国で最初の文部省職業教育実験学校指定校となる。
- 平成 5年2月27・28日 第1回マッサージ師・はり師・きゅう師の国家試験が実施される。
4月 1日 高等部に専攻科保健理療科 3ヶ年の課程を設置する。
- 11月25・26日 文部省職業教育実験学校研究発表会を開催する。
- 平成 7年 3月15日 プレハブ教室跡に特別教室棟を増築する。
- 平成12年 3月24日 同窓生田村十三の寄付により時計塔を校門横に建てる。
7月～12月 臨床棟、耐震工事行われる。
- 平成13年 7～12月 管理棟、耐震工事行われる。
- 平成14年 2月 1日 校内 L A N を導入する。
- 平成15年7月31日～8月1日 本校主管で第78回全日本盲学校教育研究大会石川大会を金沢にて開催する。
- 平成16年 2月16日 「触れてみる博物館」を開館する。
- 平成17年 4月 2学期制となる。
- 平成20年 3月 3日 「触れてみる美術コーナー」が生徒玄関に完成する。
2月16日 「学校創立の地」記念碑を建立する。
- 10月26日 創立百周年記念式典を挙行する。
- 平成21年 4月 1日 金沢市防災無線受信機を寄宿舎に設置する。
- 11月 6日 いしかわ学校版環境 I S O の認定校になる。
- 平成25年 4月 文部科学省の「特別支援学校機能強化モデル事業」指定校となる。
- 平成25年8月21～23日 本校主管で第28回全国盲学校野球大会を金沢にて開催する。
- 平成 29年 4月 3学期制となる。
- 平成 30年 4月 文部科学省の「特別支援教育に関する教職員等の資質向上事業」指定校となる。
- 平成 30年10月14日 創立百十周年記念式典を挙行する。